

# 議会スケジュール(1月~3月)

環境保全対策特別委員会  
(H15.1.27(月) 10:00~)  
総務委員会(H15.1.29(水) 10:00~)  
建設経済委員会(H15.1.14(火) 10:00~)  
厚生委員会(H15.2.5(水) 10:00~)  
行政改革特別委員会(H15.2.13(木) 10:00~)  
3月定例会  
本会議・委員会

## 道路問題

**Q** 古坂トンネルの改良事業の進捗状況と工事期間の迂回路はどうするのか。

**A** 古坂トンネルの改良事業については、懸案事項であった地図訂正の手続きが近々完了し、平成15年度下期に工事中、平成17年度に竣工する予定である。  
また、2ヶ月間の工期中は全面通行止めとなり、県道大和北条停車場線からの車両については北条殿原線から中国自動車道のボックス、また、

県道中北条線からの車両はそのまま南に向かい玉野交差点へのルートを通り迂回路として予定している。特に、玉野交差点は右折レーンが未整備で渋滞が予測されるため平成15年度に暫定整備をおこなう予定である。



## 財政問題

**Q** 財政の現況と中期見通し(財政計画)における投資的経費の削減について。

**A** 加西市の財政を取り巻く状況は、景気低迷による市税をはじめとする歳入の減収に加え、高度情報化、少子高齢化等に伴う行政需要の増大などにより大幅な資金不足が見込まれ非常に厳しい



状況である。このような経済情勢下では市税などの大幅な増収も見込めないため、緊急な財政構造改革が急務となっている。

現在、策定中の財政健全化計画では平成15年度予算において投資的経費を平成14年度の16億から8億に減額する。これは、歳入では市税、地方交付金、地方交付税などの大幅な減収に加え、下水道関係の公債費の伸びや、本年3月にオープン予定の地域交流センター、図書館等の維持管理とそれに伴う市街地再開発事業の完了などを総合的に勘案し、市民生活に支障をきたさない最低限の投資事業に充当できる財源を見込んだものである。

厳しい財政状況が続く見込みではあるが、市民生活と直結する事業を優先に配分し、運営していく予定である。



## 環境問題

**Q** 環境省が廃棄物の最終処分量を2010年までに50%にすることを政策目標にしているが、加西市はどう対応するのか。

**A** 環境省では廃棄物最終処分量を2010年までに2000年に対し、50%にする目標をたてているが、当市では現行の生ごみ処理機の購入に対する補助金の交付、PTAによる資源物の回収、ペットボトル、ビン等の分別収集の継続的な実施や、現在焼却している剪定くずのチップ化による堆肥化、その他プラスチックの分別収集等関係機関等での処理方法の研究、また、公共事業によって発生した事業系理め立てごみである土砂とガレキ等を排出者に分別して資材として再利用可能なものについては、出来る限りリサイクルを行うことで最終処分量の目標達成に努力したい。



## 加西市議会定数変更

本定例会で議員定数削減案が可決されました。これまでの加西市議会の定数変更は次のとおりです。

〔1回目〕  
昭和42年5月20日適用  
当時の法定数30から条例定数28名へ。

〔2回目〕  
昭和46年5月23日適用  
当時の条例定数28名から24名へ。

〔3回目〕  
平成11年5月16日適用  
当時の条例定数24名から条例定数22名へ。  
(法定数36名)

〔4回目〕  
平成14年12月2日議員定数2名削減案が賛成多数により可決され条例定数22名から20名へ。  
平成15年の任期満了に伴う一般選挙より適用される。